

# 東洋大学観光コンテスト2015 プレゼン対抗戦

## 海外からの観光客を増やすための作戦会議

—2020年東京オリンピック・パラリンピック開催決定を契機として—

「海外からの観光客を増やすためのアイデア」  
を募集します。

この企画は、大学生が観光に関するテーマを  
競い合うコンテストです。

海外からの旅行者を迎えるために  
どんな工夫をするか、  
グループで議論を交わしながら  
いろいろなアイデアで創造してください。

自分たちの企画が  
商品化される可能性もあります。

大学生のパワーを使って  
実現してみよう！

### 【募集要項】

詳細は募集要項をご覧ください

### 【募集期間】

2015年1月31日(土)～2015年5月8日(金)

予選：エントリー・プラン作成

応募締切日 2015年5月8日(金)正午

本選：プレゼンテーション大会

開催日 2015年6月20日(土)

### 【褒章】

グランプリ—1チーム(賞状、賞品、その他)

準グランプリ—1チーム(賞状、その他)

JTB 特別賞—1チーム(賞状、賞品)

主催：東洋大学現代社会総合研究所

<http://www.toyo.ac.jp/site/gensha/>

協賛：(株)JTBコーポレートセールス



東洋大学

# 東洋大学観光コンテスト2015

## プレゼン対抗戦

2020年東京オリンピック・パラリンピック開催決定を契機として――

### 海外からの観光客を増やすための作戦会議

#### 【企画趣旨】

いま、東京オリンピック・パラリンピックの開催決定という絶好の機会に恵まれて海外から観光客を呼び込むための環境促進がのぞまれています。

昨年12月、訪日外国人旅行者数が1,300万人を超えましたが、海外と比較するとまだまだ少ない位置にあります。

東洋大学現代社会総合研究所は、

2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催決定を契機に、

「東洋大学観光コンテスト2015 プレゼン対抗戦」を開催いたします。

この企画は、大学生(東洋大学生に限る)が

観光に関するテーマを競い合うコンテストです。

あなたのアイデアをお待ちしております。

#### 【募集要項】

- |             |  |
|-------------|--|
| 1. テーマ      | 「海外からの観光客を増やすための作戦会議」  |
| 2. 募集するアイデア | 海外からの観光客を増やすためのアイデアを広く募集します。ただし2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催決定の意義を提案するアイデアの中を含むようにしてください。   |
| 3. 開催期日     | 2015年6月20日(土)*開催時間未定(午後)   |
| 4. 開催場所     | 東洋大学白山キャンパス8号館7階125記念ホール   |
| 5. 参加資格     | 参加者は以下の条件によるグループであること。<br>(1) 現代社会総合研究所研究員(客員・院生含む)1名を必ず監督に置き、かつ5名以上で構成される東洋大学生のチームであること。なお同一監督による複数チームの参加は認められない。参加者も複数チームによる重複参加は認められない。<br>(2) 一次審査通過のグループは、本選の説明会に必ず参加すること。(不参加の場合失格とする)<br>(3) テーマに対して興味を持ち、真摯な態度で参加することができること。 |
| 6. 1次選考     | エントリーシートそれぞれの項目について必要なことを記載し、下記期限までに提出すること。審査委員の厳正なる審査により選抜したチーム(5チーム前後を予定)が、本選に出場する。エントリーシートは下記URLからダウンロードしてください。<br><a href="http://www.toyo.ac.jp/site/gensha/63028.html">http://www.toyo.ac.jp/site/gensha/63028.html</a>        |
| 7. 本選       | Microsoft Office Power Pointで作成された「.pptx」ファイルのみ使用。発表時間は1チーム15分+質疑応答(5分)。発表者として登壇するチームの人数は5名以内とする。エントリーシートを2015年5月8日(金)正午までにメールで提出。   |
| 8. 申し込み     | 提出先: 現代社会総合研究所「観光コンテスト事務局」<br>gensoken@toyo.jp   |
| 9. 褒賞       | グランプリ 1チーム(賞状、賞品、その他)<br>準グランプリ 1チーム(賞状、その他)<br>JTB特別賞 1チーム(賞状、賞品)   |
| 10. 費用      | 本コンテストへの参加費は無料。  |

#### この企画を主催する「現代社会総合研究所」とは

東洋大学現代社会総合研究所は、2002年7月に、グローバル・エコノミー研究センター(1961年設立)、経営研究所(1975年設立)、社会学研究所(1953年設立)、比較法研究所(1960年設立)を統合して、社会科学分野の学術的・総合的な研究所として発足しました。前身の研究所はいずれも長い歴史を有し、豊富な研究実績を上げてきました。現在は、それらの各領域の研究及び総合研究を通じて、多様化・複雑化する現代社会の諸問題の学術的解明に貢献することを目的として研究活動を行っています。学部間の枠を超えて、研究員(本学専任教員)、客員研究員、奨励研究員、院生研究員が約150名所属しています。

研究所は、共同研究プロジェクトに重点をおいた獨創性・実践性ある研究調査の推進、内外の研究機関や各種団体との交流・提携、公開シンポジウム・講演会・研究会等の企画・開催、年報『現代社会研究』や研究成果報告会等による研究成果の公開、調査資料等の収集、その他の事業を行っています。

現在、ICT教育研究プロジェクトでは、ICT教育に関する研究を、産・官・学連携のもとにすすめており、現在、佐賀県武雄市のスマイル学習、プログラミング教育の実施支援や検証を武雄市、DeNAと共同で行っているところです。そして、大学におけるICT教育のあり方の研究やICT教育推進のための政策提言等もおこなっていく予定です。

今後も新たなテーマで、現代社会を探究する意義のある情報発信の機会をつくっていきます。

企画・主催: 東洋大学現代社会総合研究所 協賛: 株式会社JTBコーポレートセールス  
\*入賞したアイデアはJTBコーポレートセールスで商品として企画開発を検討します。

<http://www.toyo.ac.jp/site/gensha/>